

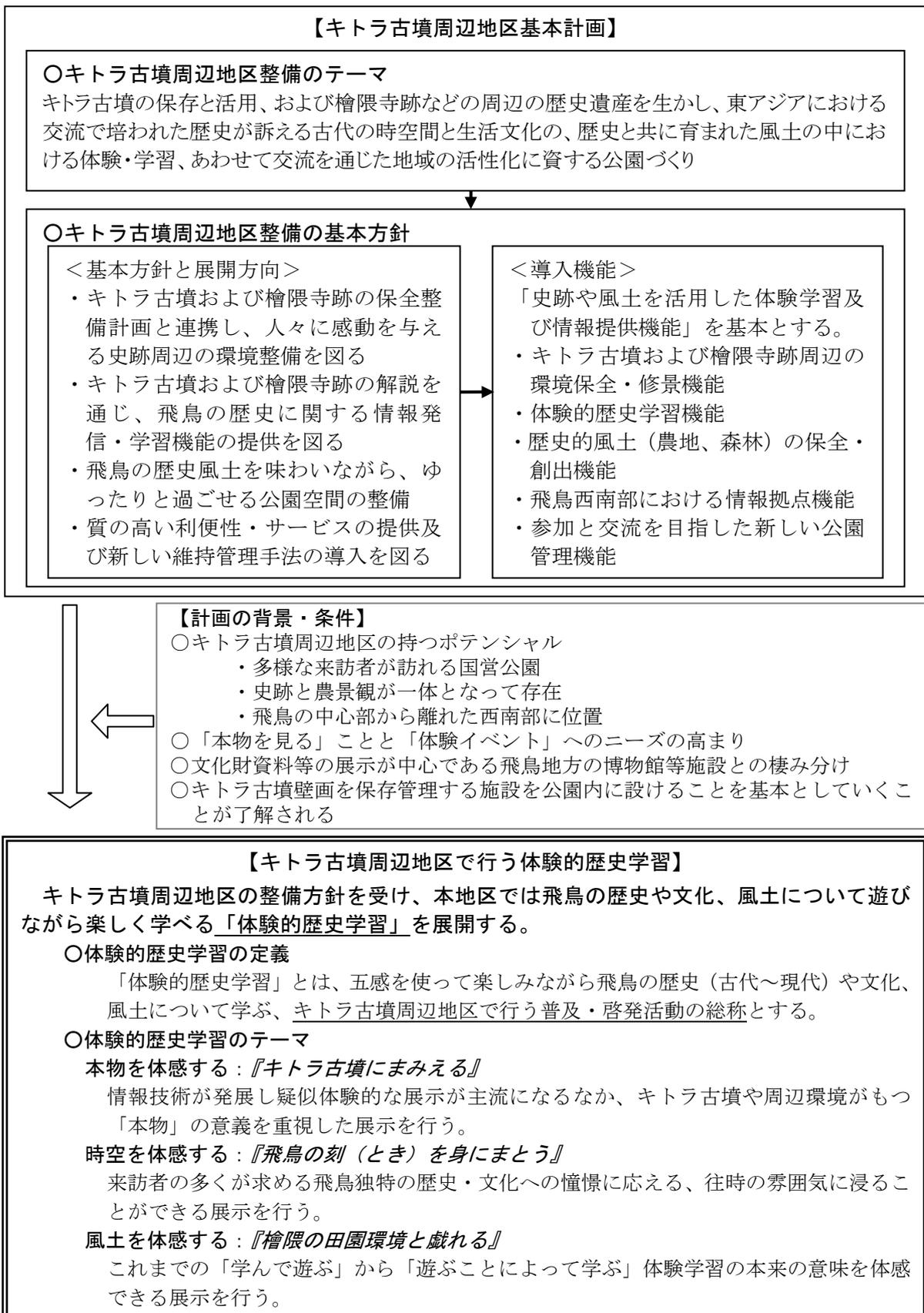
体験的歴史学習基本構想に盛り込むべき内容について

1. 体験的歴史学習のテーマと必要機能について.....	1
(1) 体験的歴史学習の定義とテーマ.....	1
(2) 体験的歴史学習のための導入機能.....	2
2. 体験的歴史学習の内容・展開手法・プログラムについて.....	3
(1) 体験的歴史学習の学習分野.....	3
(2) 体験的歴史学習の展開手法.....	5
(3) 体験的歴史学習プログラム.....	6
3. キトラ古墳周辺地区の導入施設と機能配置について.....	19
(1) 体験的歴史学習に係る施設の概要.....	19
(2) 地区全体の機能配置.....	20
4. 施設の設置・運営管理について.....	22
(1) 施設の設置・運営管理に求められる要素.....	22
(2) 設置・運営管理の条件整理.....	23
(3) 諸施設の設置・運営管理の主体.....	25

1. 体験的歴史学習のテーマと必要機能について

(1) 体験的歴史学習の定義とテーマ

キトラ古墳周辺地区で行う体験的歴史学習のあり方を以下に定める。



(2) 体験的歴史学習のための導入機能

キトラ古墳周辺地区で体験的歴史学習を展開するために必要な機能を、展示・体験・案内機能、サポート機能、便益・サービス機能に分けて以下に整理する。

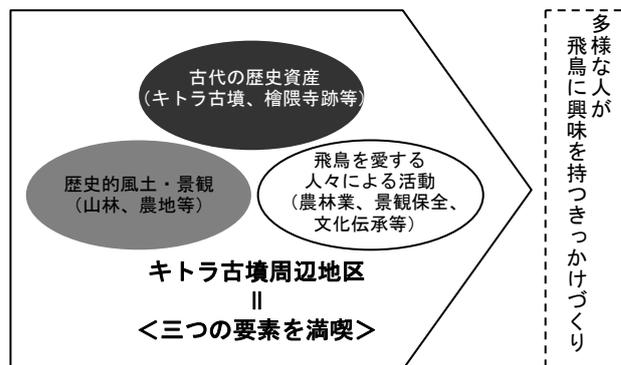
<p>キトラ古墳周辺地区基本計画 ＜導入機能＞</p> <p>「史跡や風土を活用した体験学習及び情報提供機能」を基本とする。</p> <p>①キトラ古墳および檜隈寺跡周辺の環境保全・修景機能</p> <p>②体験的歴史学習機能</p> <p>③歴史的風土（農地、森林）の保全・創出機能</p> <p>④飛鳥西南部における情報拠点機能</p> <p>⑤参加と交流を目指した新しい公園管理機能</p>	<p>体験的歴史学習を展開するために必要な機能</p>	区分	機能
		<p>展示・体験・案内機能 (来園者が楽しく学ぶための機能)</p>	<p>●展示・解説機能</p> <p>キトラ古墳・檜隈寺跡に隣接する学習拠点として、両史跡についての展示・解説を行う機能。出土資料や発掘調査記録等の展示のほか、楽しみながら学習できるインタラクティブな展示を行う。</p>
			<p>●体験学習機能</p> <p>渡来人のもたらした技術や文化を実体験できる体験学習を行う機能。屋外空間と連携しながら、多様なターゲットやニーズに対応したプログラムを企画・実施する。</p>
			<p>●史跡案内機能</p> <p>飛鳥西南部における唯一の周遊拠点として、来園者を飛鳥西南部・高取地域に案内する機能。各種情報提供を行うとともに、ガイドによる史跡探訪ツアーなどを実施する。</p>
		<p>サポート機能 (展示・体験・案内機能を支える機能)</p>	<p>●文化財管理、情報案内機能</p> <p>文化財を保存管理するとともに研究成果を蓄積・提供する機能。文化財部局との連携のもと、キトラ古墳や檜隈寺跡をはじめとする文化財に関する情報を蓄積し、必要に応じて来館者に提供する。</p>
			<p>●人材育成機能</p> <p>古代飛鳥の歴史や飛鳥の歴史的風土について深く学びたい人を対象に研修を行うとともに、体験学習のための人材を育成する機能。文化財部局との連携のもと、講座の開催等を行う。</p>
			<p>●管理運営機能</p> <p>キトラ古墳周辺地区の管理拠点として、管理運営を行う機能。体験的歴史学習に携わるスタッフの事務等の拠点となる。</p>
		<p>便益・サービス機能 (来園者が快適に過ごすための機能)</p>	<p>●便益・サービス機能Ⅰ</p> <p>西飛鳥地域における唯一の周遊拠点として、来園者にアメニティを提供する機能。トイレや休憩スペースなどを開放する。</p>
			<p>○便益・サービス機能Ⅱ(※)</p> <p>西飛鳥地域の周遊観光拠点として、来園者に高度なサービスを提供する機能。売店での物販やレストラン・カフェ等での簡易な飲食サービスを展開する。</p>

※施設面積とのかねあい等を見ながら導入規模を検討

2. 体験的歴史学習の内容・展開手法・プログラムについて

(1) 体験的歴史学習の学習分野

- ・キトラ古墳周辺地区で行う体験的歴史学習は、特別史跡キトラ古墳および史跡檜隈寺跡を核とする「古代の歴史的資産」、これらを取りまく「歴史的風土・景観」、これらを維持し育んできた「飛鳥を愛する人々による活動」の三つの要素を満喫でき、多様な人が飛鳥に興味を持つきっかけをつくることのできるものとする。



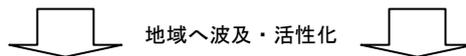
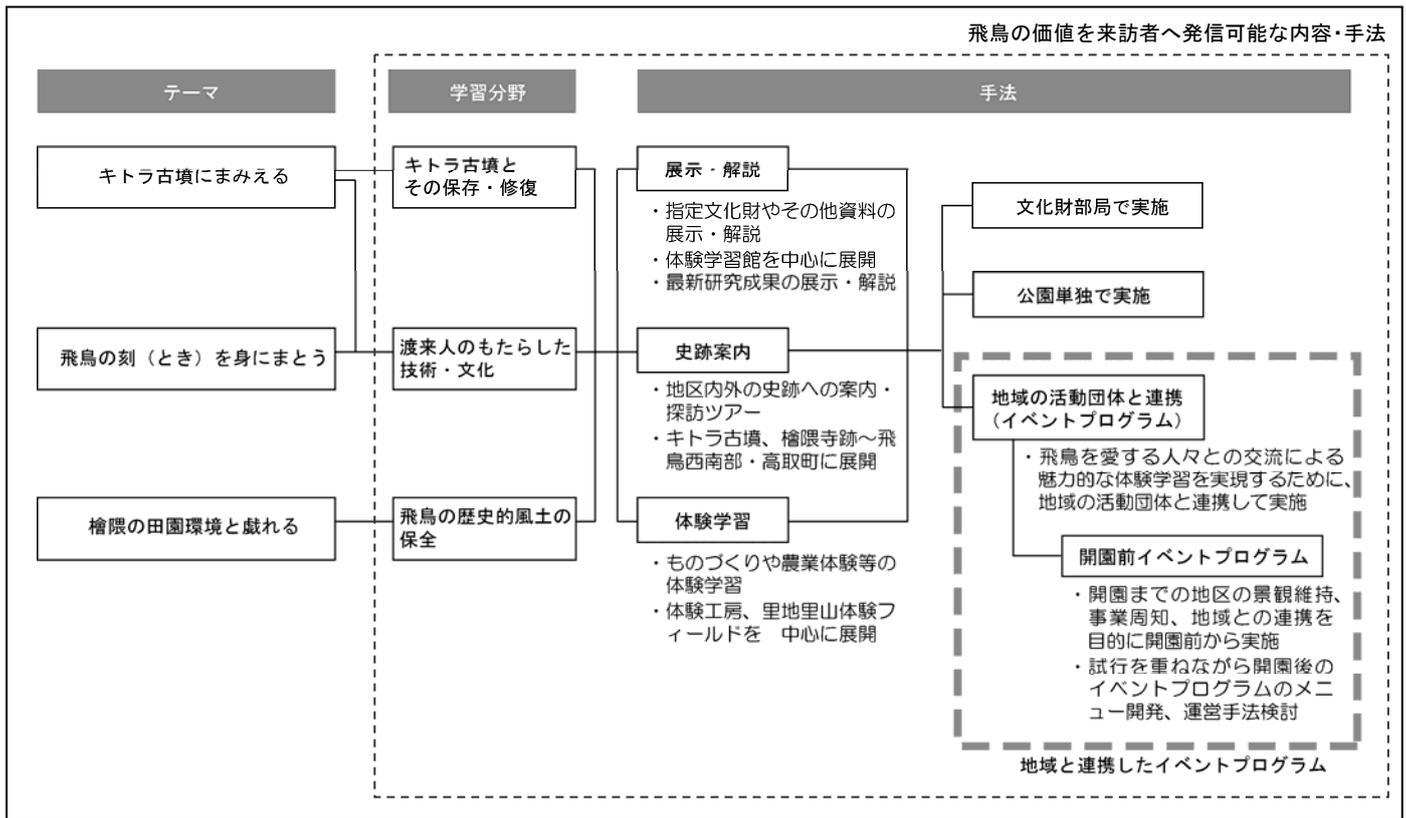
- ・飛鳥西南部に位置し、史跡と農景観が一体となって存在するという立地特性と、キトラ古墳壁画を公園内で保存管理することより、本地区では、キトラ古墳とその保存・修復、渡来人のもたらした技術・文化、飛鳥の歴史的風土の保全の三つの分野の体験的歴史学習を展開する。

※キトラ古墳周辺地区では、古代飛鳥の歴史の中でも、キトラ古墳や檜隈寺跡、飛鳥西南部・高取地域の歴史的資源を活用し、キトラ古墳のなりたちや保存・修復の技術、ならびに渡来人のもたらした技術・文化を体験的に学習し、大陸からの文化を積極的に取り入れ発展した飛鳥時代への理解を深める内容とする（次頁図参照）。

(2) 体験的歴史学習の展開手法

- ・本地区での体験的歴史学習をきっかけとして、来園者が地区外の歴史学習施設や史跡、地域の活動拠点に足をむけるような内容・手法とするとともに、飛鳥の価値を来訪者へ発信でき、地域活性化につながる内容・手法とする。
- ・体験的歴史学習は、文化財等の展示・解説、史跡探訪ツアー等の史跡案内、ものづくりや農林業体験等の体験学習（実際にもものづくりや農林業などを体験することで理解を深める学習手法）など、多様な手法で実施する。
- ・体験的歴史学習の一部は、地域の活動団体等と連携して行う「イベントプログラム」として実施する。また、開園までの期間に地区の景観維持や事業周知、地域との連携を目的とした「開園前イベントプログラム」の試行を重ね、開園後の本格運営手法を検討する。

■体験的歴史学習の展開手法



(3) 体験的歴史学習プログラム

1) 体験的歴史学習プログラムの検討方針

体験的歴史学習のテーマ「キトラ古墳にまみえる」、「飛鳥の刻（とき）を身にまとう」、「檜隈の田園環境と戯れる」を実現するため、以下の検討方針をもとに、体験的歴史学習プログラムを検討する。

体験的歴史学習プログラムの検討方針

◇「本物」にふれるプログラムの実施

文化財部局をはじめとする関係機関との連携により、「本物」にふれる体験的歴史学習を展開できるプログラムとする。

また、実物を間近に感じられる展示、古代の人々の生活・文化を実体験できる体験学習、本物の遺跡を探訪できる史跡案内など多様な角度から「本物」にアプローチできるプログラムとする。

◇多様な来園者への対応と興味を持つ「しかけ」づくり

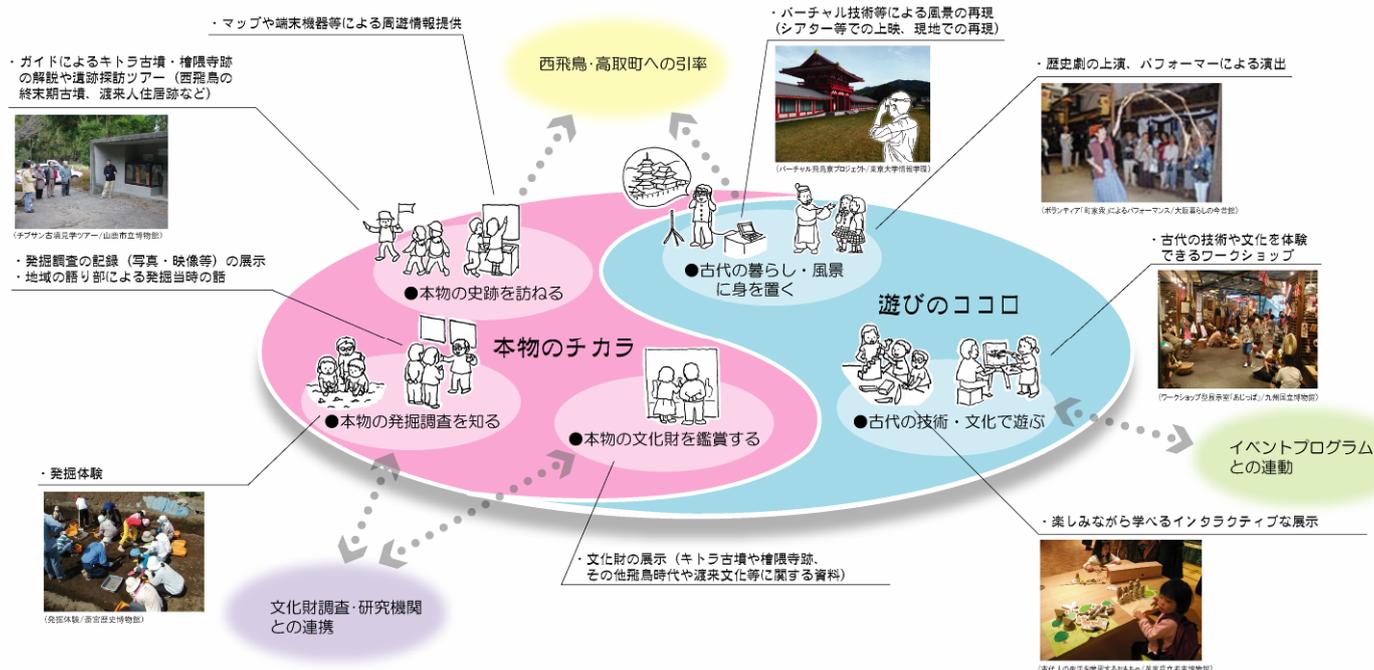
来園者の多様な興味・関心のレベルに応じた体験的歴史学習を提供することとする。小中高校生やサークル等の団体利用に対応するとともに、ファミリー層や考古学ファン等も含め、年齢層やニーズに応じた多様なプログラムを設定する。

また、展示・史跡案内・体験学習のそれぞれのメニューを有機的に連携させ、来園者が目的外の学習内容についても興味を持つ「しかけ」をつくる。

◇キトラ古墳周辺地区から飛鳥地方に広がるネットワークの形成

飛鳥地方の各種活動団体等との連携により、来園者が地区内での体験的歴史学習を通じて、飛鳥の歴史・自然・人に対してより興味・関心を持つようなプログラムを提供するとともに、地区内での体験的歴史学習が飛鳥地域の活動に発展するようなネットワークを形成する。

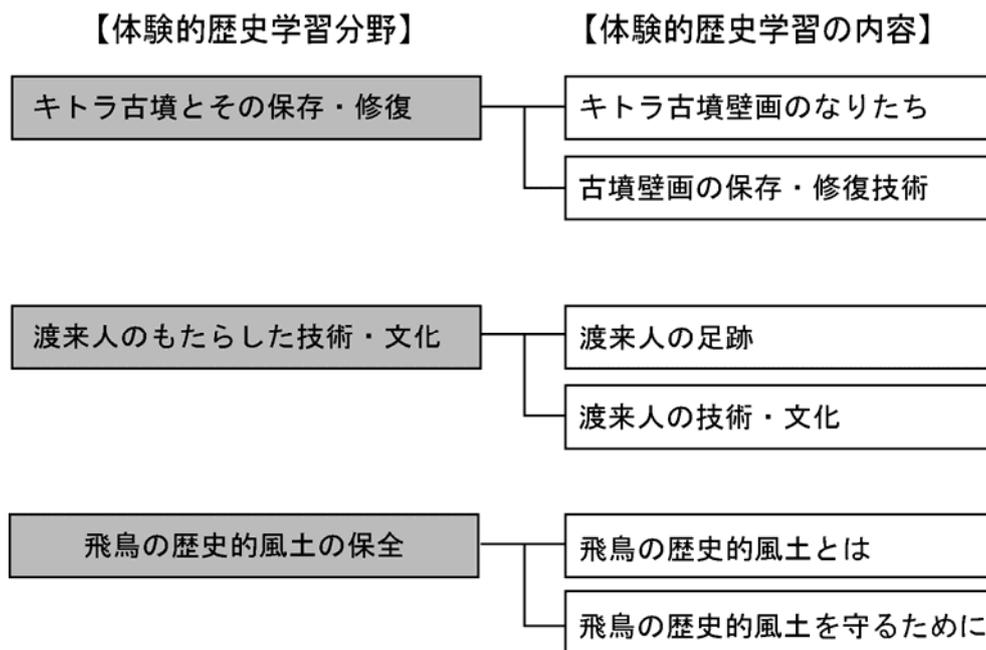
体験的歴史学習のキーワード 「本物のチカラ」・「遊びのココロ」



2) キトラ古墳周辺地区の体験的歴史学習プログラムの構成

体験的歴史学習プログラムの検討方針を受け、キトラ古墳周辺地区で展開する体験的歴史学習プログラムの構成について整理する。なお、個別の技術・文化や、大陸からの伝わり方、伝わった後の日本文化への展開等については、考古学等の最新研究成果を適宜反映するものとする。

■学習分野と内容の関係



■体験的歴史学習プログラムの構成

体験的歴史学習プログラムの構成として、学習分野ごとのテーマ、項目、手法について以下に整理する。

手法は、**展示・解説**、**史跡案内**、**体験学習**により展開するものとし、以下を想定した。

- ・**展示・解説**
 - ・**展示Ⅰ・解説**：指定文化財の展示・解説等
 - ・**展示Ⅱ・解説**：指定文化財以外やその他資料の展示・解説等や、または最新研究成果の展示・解説等
- ・**史跡案内**：地区内外の史跡への案内・探訪ツアー等
- ・**体験学習**：ものづくりや農業体験等の体験学習

ただし、**展示Ⅰ・解説**と**展示Ⅱ・解説**の区分は、現時点での指定状況にもとづく想定であり、今後、新たに指定文化財が指定される際には、適宜、**展示Ⅰ・解説**として、展示するものとする。

体験的歴史学習分野①：キトラ古墳とその保存・修復

キトラ古墳壁画のなりたち

- 大陸文化の伝承（古墳をめぐる背景と系譜）**展示Ⅱ・解説**
（古墳に対する思想の変遷、朝鮮説・中国説、高句麗壁画古墳群、大陸との交流など）
- キトラ古墳の築造 **展示Ⅱ・解説** **史跡案内** **体験学習**
（年代（7世紀末）、築造技術・過程、石室構造、風水思想、葬送儀式など）
- キトラ古墳壁画 天文図の特徴 **展示ⅠⅡ・解説** **体験学習**
（最古の精密な天文図、手本とされた高句麗石刻天文図、高松塚古墳壁画との違いなど）
- キトラ古墳壁画 四神・十二支像の特徴 **展示ⅠⅡ・解説** **体験学習**
（高松塚古墳壁画との違い（北向きの白虎・人物像）など）
- キトラ古墳の被葬者は誰？ **展示Ⅱ・解説** **体験学習**
（ゆげのおうじ弓削皇子説、あべのあそんみうし阿部朝臣御主人説、百済王家説など）

古墳壁画の保存・修復技術

- 発掘調査 **展示Ⅱ・解説** **体験学習**
（発掘の経緯、発掘調査など）
- 研究・分析 **展示Ⅱ・解説**
（研究経緯、分析方法、東アジアの古墳関連最新研究など）
- 保存・修復 **展示Ⅱ・解説** **体験学習**
（壁画保存・修復技術、保存環境など）

* 展示Ⅰ：指定文化財の展示

* 展示Ⅱ：指定文化財以外の展示

体験的歴史学習分野②：渡来人がもたらした技術・文化

渡来人の足跡

- いつ？どこから？ 展示Ⅱ・解説
(雄略二年～ 朝鮮半島 (百済・加耶・新羅など))
- どのような人々が？ 展示Ⅱ・解説
(東漢氏 (桧隈氏、身狭氏など)、西漢氏、秦氏など 職人・工人・技術者)
- どのようなルートを通して？ 展示Ⅱ・解説 史跡案内
(紀路)
- 飛鳥地方のどこに住んだの？ 展示Ⅱ・解説 史跡案内
(明日香村桧隈～高取町観音寺周辺 (桧隈氏)、橿原市南部 (身狭氏))
- どのような暮らしをしたの？ 展示Ⅱ・解説 体験学習
(集団居住、大壁造・オンドル式の住居)
- 飛鳥の都でどのようなはたらきをしたの？ 展示Ⅱ・解説
(大伴氏・蘇我氏・朝廷との交流・技術提供、国家形成に貢献)

渡来人もたらした技術・文化

- 飛鳥仏教 展示ⅠⅡ・解説 史跡案内 体験学習
(寺院建築、仏像)
- 檜隈寺 展示ⅠⅡ・解説 史跡案内 体験学習
(檜隈寺跡の歴史、寺院建築、出土品、瓦、発掘の経緯・エピソードなど)
- 建築・土木 展示Ⅱ・解説 体験学習
(建築技術、土木技術、瓦の製造、石材加工)
- 経済・法律・暦 展示Ⅱ・解説 体験学習
(貨幣、暦、漏刻)
- 工芸 体験学習
(金属加工(金・銀・銅・鉄)、玉類(ガラス・水晶・琥珀)の生産、漆芸、鼈甲細工など)
- 食品・薬 体験学習
(食材生産技術、調理・保存技術、食器(金属器・漆器・木器・土器)、薬草・製薬技術)
- 軍事 体験学習
(武術・馬術)

* 展示Ⅰ：指定文化財の展示

* 展示Ⅱ：指定文化財以外の展示

体験的歴史学習分野③：飛鳥の歴史的風土の保全

飛鳥の魅力とは（飛鳥の歴史的風土とは）

● 飛鳥の風土の魅力

展示Ⅱ・解説

史跡・周辺案内

（飛鳥の文化的景観（古代の歴史的資産、美しい田園景観、そこに暮らす人々の生活））

● 飛鳥保存をふりかえる

展示Ⅱ・解説

（高松塚古墳壁画発見に端を発する飛鳥ブーム、飛鳥古京を守る会の活動、御井さんの直訴状、明日香法制定、国営飛鳥歴史公園開園）

飛鳥の歴史的風土を守るために

● 飛鳥の歴史的風土を守るために

展示Ⅱ・解説

体験学習

（国・村の施策、国営飛鳥歴史公園の事業、景観ボランティア・棚田オーナー・伝承芸能保存等の村内外の活動）

● 飛鳥の農林業を守る

体験学習

（農林業体験）

● 飛鳥の風景・景観を守る

体験学習

（風景づくり体験・里山管理体験）

● 飛鳥の伝統文化を守る

体験学習

（飛鳥の行事体験、郷土食体験、昔ばなし）

* 展示Ⅰ：指定文化財の展示

* 展示Ⅱ：指定文化財以外の展示

3) プログラムの内容

■体験的歴史学習プログラム(案)

分野	内容	項目	手法・主な資料(例)	場所・施設	連携先
キトラ古墳とその保存・修復	【キトラ古墳壁画のなりたち】 大陸の古墳群～キトラ古墳に至る系譜をたどり、築造や天文図・四神図等の類似点・相違点などわかりやすく伝える。	●大陸文化の伝承(古墳をめぐる背景と系譜) (古墳に対する思想の変遷、朝鮮説・中国説、高句麗壁画古墳群、大陸との交流など)	【展示Ⅰ・解説】 ・キトラ古墳壁画の展示 ・その他の古墳壁画に関する展示	・体験学習館(展示室①)	文化財部局 大学等研究機関
		●キトラ古墳の築造 (年代(7世紀末)、築造技術・過程、石室構造、風水思想、葬送儀式など)	【展示Ⅱ・解説】 ・古墳壁画に関する模型、写真、パネル等の展示 ・キトラ古墳の築造等に関する模型、写真、パネル等の展示	・体験学習館(展示室②)	
		●キトラ古墳壁画 天文図の特徴 (最古の精密な天文図、手本とされた高句麗石刻天文図、高松塚古墳壁画との違いなど)	【体験学習】 ・古墳築造体験(ミニチュア模型等の製作) ・古墳壁画製作体験 ・埋葬・葬送体験 ・天文図と星空観察体験	・体験学習館(体験学習室) ・体験学習広場	文化財部局 大学等研究機関
		●キトラ古墳壁画 四神・十二支像の特徴 (高松塚古墳壁画との違い(北向きの白虎・人物像)など) ●キトラ古墳の被葬者は誰? (弓削皇子説、阿部朝臣御主人説、百済王家説など)	【史跡案内】 ・キトラ古墳・檜隈寺跡を見学するガイドツアー ・バーチャル古墳探訪体験(MR技術の活用) ・飛鳥西南部の終末期古墳を巡るガイドツアー	・古墳鑑賞広場 ・檜隈寺跡 ・明日香西南部の終末期古墳(高松塚古墳、中尾山古墳、マルコ山古墳、罐子塚古墳、牽牛子塚古墳、岩屋山古墳、東明神古墳など)	
【古墳壁画の保存・修復技術】 キトラ古墳や高松塚古墳の発掘経緯や研究・分析、保存修復技術を紹介するとともに、東アジアの古墳に関する最新研究成果をわかりやすく紹介する。	●発掘調査 (発掘の経緯、発掘調査など)	【展示Ⅱ・解説】 ・キトラ古墳の発掘調査の記録を紹介した映像資料、写真、パネル展示 ・キトラ古墳、東アジアの古墳関連研究資料の展示 ・壁画の保存修復技術を紹介した映像資料、写真、パネル展示	・体験学習館(展示室②)	文化財部局 大学等研究機関	
	●研究・分析 (研究経緯、分析方法、東アジアの古墳関連最新研究など)	【体験学習】 ・発掘調査体験 ・壁画修復体験 ・保存管理環境の体験	・体験学習館(体験学習室)		
渡来人がもたらした技術・文化	【渡来人の足跡】 飛鳥時代に朝鮮半島からやってきた渡来人が、飛鳥の地でどのような生活を、古代国家の形成にどのように関わったかを、展示、演劇やパフォーマンス、暮らし体験、史跡案内などにより、来園者にわかりやすく伝える。	●いつ?どこから? (雄略二年～朝鮮半島(百済・加耶・新羅など))	【展示Ⅱ・解説】 ・渡来人がやってきたルートなどを紹介したパネルの展示 ・渡航や来日後の暮らしを紹介した映像資料の展示 ・渡来人住居跡等の遺跡の分布図 など	・体験学習館(展示室②)	文化財部局 大学等研究機関
		●どのような人々が? (東漢氏(桧隈氏、身狭氏など)、西漢氏、秦氏など 職人・工人・技術者)	【体験学習】 ・渡来人の暮らしを紹介する演劇の上演 ・パフォーマンスによる演出・寸劇 など	・体験学習館(体験学習室) ・体験学習広場 ・体験工房 ほか園内各所	
		●どのようなルートを通して? (紀路)	【体験学習】 ・渡来人の暮らし体験(住居、食事、衣装、音楽など) ・古代の森づくり体験	・体験学習館(展示室②、(体験学習室)) ・体験工房	地元活動団体
		●飛鳥地方のどこに住んだの? (明日香村桧隈～高取町観音寺周辺(桧隈氏)、橿原市南部(身狭氏))	【史跡案内】 ・渡来人に関連する遺跡(高取町)を巡るガイドツアー ・周遊マップの配布やスタンブラリー等の実施	・明日香村・高取町の遺跡 (飛鳥池遺跡、水落遺跡、檜隈寺跡、ホラント遺跡、観音寺跡、)	文化財部局 地元活動団体
	●どのような暮らしをしたの? (集団居住、大壁造・オンドル式住居)	【展示Ⅰ・解説】 ・檜隈寺跡の出土資料の展示	・体験学習館(展示室①)	文化財部局 大学等研究機関	
	●飛鳥の都でどのようなはたらきをしたの? (大伴氏・蘇我氏・朝廷との交流・技術提供、国家形成に貢献)	【展示Ⅱ・解説】 ・檜隈寺跡の発掘調査の記録、写真、パネル展示 ・地域の語り部による檜隈寺にまつわる昔ばなし	・体験学習館(展示室②)		文化財部局 大学等研究機関 地元活動団体
	【渡来人のもたらした技術・文化】 渡来人がもたらした技術や文化について、実物資料(出土資料)の展示や古墳・遺跡への案内、ものづくり体験等を通して、理解を深めてもらう。	●飛鳥仏教 (寺院建築、仏像)	【体験学習】 ・発掘調査体験	・体験工房 ・古墳鑑賞広場	文化財部局 大学等研究機関
●檜隈寺 (檜隈寺跡の歴史、寺院建築、出土品、瓦、発掘の経緯・エピソードなど)		【史跡案内】 ・キトラ古墳・檜隈寺跡を見学するガイドツアー ・飛鳥西南部の終末期古墳を巡るガイドツアー	・古墳鑑賞広場 ・檜隈寺跡 ・明日香西南部の終末期古墳(高松塚古墳、中尾山古墳、マルコ山古墳、罐子塚古墳、牽牛子塚古墳、岩屋山古墳、東明神古墳など)	地元活動団体	

※「体験学習館」、「体験工房」、「維持管理施設」、「情報案内施設」の概要については、19ページ参照

※「展示室①」は「展示Ⅰ・解説」手法に基づく指定文化財の展示
「展示室②、③」は「展示Ⅱ・解説」手法に基づく指定文化財以外の展示

分野	内容	項目	手法・主な資料（例）	場所・施設	連携先
	【渡来人のもたらした技術・文化】 (つづき)	<ul style="list-style-type: none"> ●建築・土木 (建築技術、土木技術、瓦の製造、石材加工) ●経済・法律・暦 (貨幣、暦、漏刻) ●工芸 (金属加工(金・銀・銅・鉄)、玉類(ガラス・水晶・琥珀)の生産、漆芸、鼈甲細工など) ●食品・薬 (食材生産技術、調理・保存技術、食器(金属器・漆器・木器・土器)、薬草・製薬技術) ●軍事 (武術・馬術) 	【展示Ⅰ・解説】 渡来人のもたらした建築・土木技術や経済・法律等を解説したパネル等の展示 【体験学習】 ・瓦づくり体験 ・古代のカレンダーづくり(暦、漏刻) ・貨幣づくり体験 ・ガラス玉づくり体験 ・金属加工体験 ・料理体験、食事体験 ・薬づくり体験 ・武具装着体験 ・騎馬体験	・体験学習館(展示室②) ・体験工房	地元活動団体
飛鳥の歴史的風土保全	【飛鳥の魅力とは】 史跡と自然が一体となった飛鳥の風土の魅力、写真や映像などの展示や、実際に歩いて感じてもらうとともに、どのような経緯で飛鳥が守られてきたのかを解説する。	<ul style="list-style-type: none"> ●飛鳥の魅力(飛鳥の風土の魅力) (飛鳥の文化的景観(古代の歴史的資産、美しい田園景観、そこに暮らす人々の生活)) ●飛鳥保存をふりかえる (高松塚古墳壁画発見に端を発する飛鳥ブーム、飛鳥古京を守る会の活動、御井さんの直訴状、明日香法制定、国営飛鳥歴史公園開園) 	【展示Ⅱ・解説】 ・飛鳥の美しい風景の写真、映像資料の展示 ・飛鳥保存運動の経緯について解説したパネル、映像資料、写真等の展示 【史跡案内】 ・キトラ古墳周辺地区～周辺のガイドツアー(園内の棚田景観、大根田の集落景観、)	・体験学習館(展示室③)	地元活動団体
	【飛鳥の歴史的風土を守るために】 飛鳥の風土を守るための取り組みをリアルタイムで情報発信するとともに、園内での農業体験や里山管理体験、明日香の伝統行事体験などの体験学習を通して、飛鳥の歴史的風土とその保全に関心を持ってもらう。	<ul style="list-style-type: none"> ●飛鳥を守るために(飛鳥の歴史的風土の保全) (国・村の施策、国営飛鳥歴史公園の事業、景観ボランティア・棚田オーナー・伝承芸能保存等の村内外の活動) ●飛鳥の農林業を守る (農林業体験) ●飛鳥の風景・景観を守る (風景づくり体験・里山管理体験) ●飛鳥の伝統文化を守る (飛鳥の行事体験、郷土食体験、昔ばなし) 	【展示Ⅱ・解説】 ・現在の飛鳥の各種活動を紹介したマップ・パネル・情報検索機器、写真、映像資料の展示 【体験学習】 ・農業体験(水田、畑) ・里山管理体験 ・伝統行事体験(お正月、ひな祭り、丹後の節句、七夕など) ・明日香の郷土食体験 ・昔ばなし体験	・体験学習館(展示室③)	地元活動団体
				・里地里山フィールド ・維持管理施設	地元活動団体

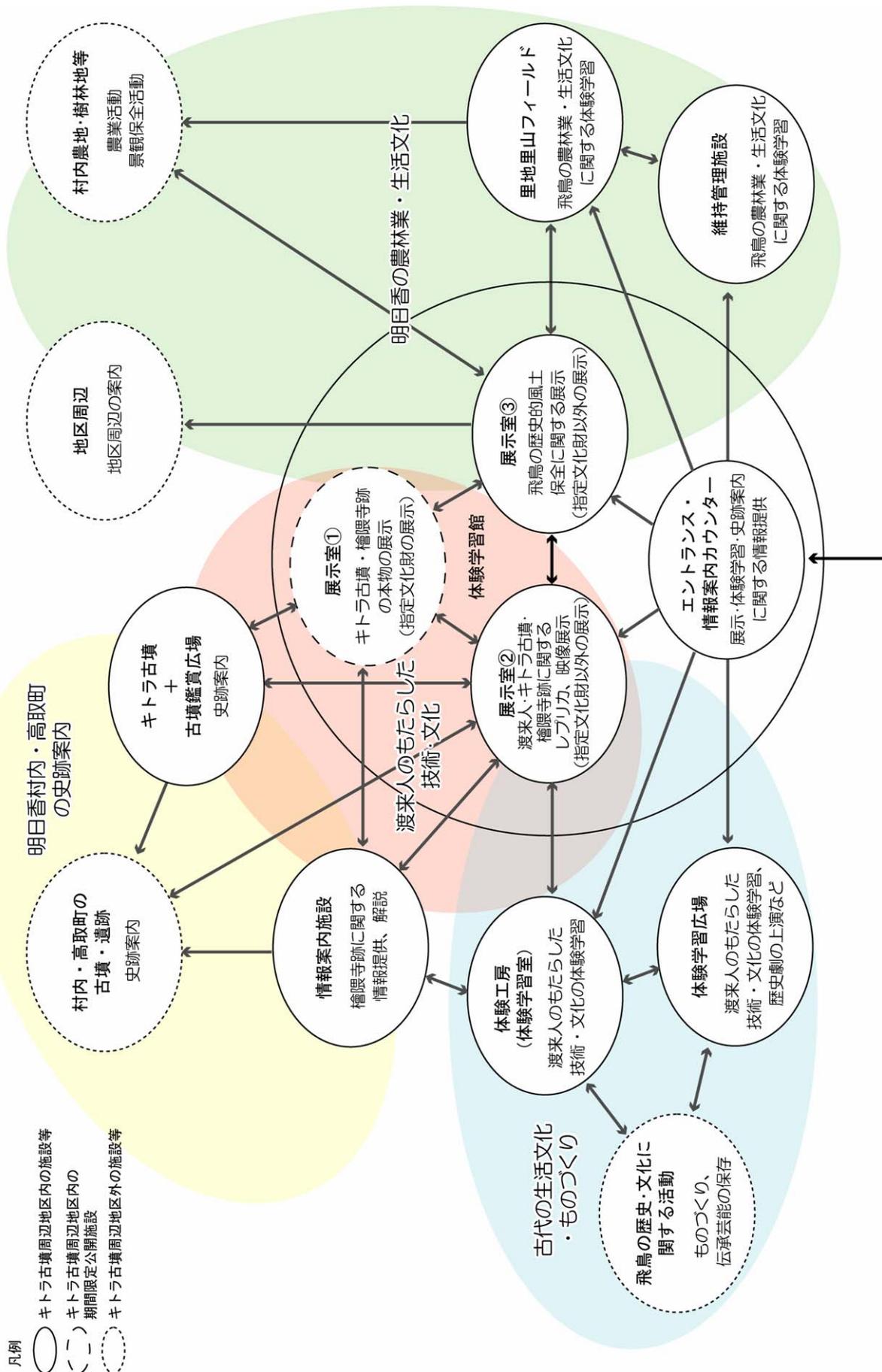
※「体験学習館」、「体験工房」、「維持管理施設」、「情報案内施設」の概要については、19ページ参照

※「展示室①」は「展示Ⅰ・解説」手法に基づく指定文化財の展示
「展示室②、③」は「展示Ⅱ・解説」手法に基づく指定文化財以外の展示

■体験的歴史学習の展開イメージ

凡例

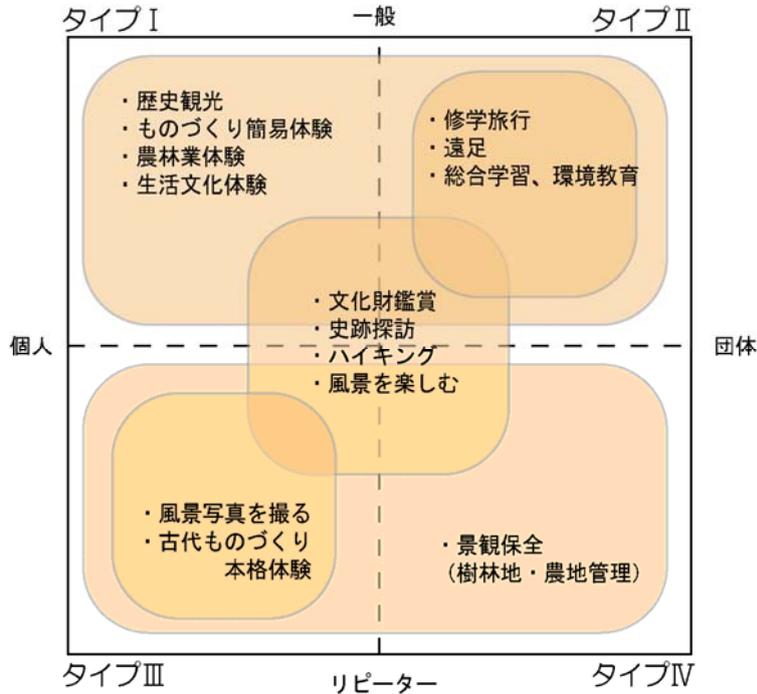
- キトラ古墳周辺地区内の施設等
- (-) キトラ古墳周辺地区内の期間限定公開施設
- ⊖ キトラ古墳周辺地区外の施設等



4) ターゲットごとのプログラム設定

ターゲットの属性を「個人・団体」、「一般・リピーター」の軸で区分したうえで、飛鳥において想定される各属性の主目的を整理した。

＜属性-目的分類＞



※「個人」は家族、友人含む。「団体」は学校団体、趣味サークル等。

これらの属性-目的タイプをもとに、代表的な①～⑧の8つの体験学習プログラム例を設定する。

属性-目的 タイプ	プログラムタイプ			継続型
	短時間	完結型		
		半日～1日	季節限定	
タイプⅠ (個人・一般)	①	② ③	④	
タイプⅡ (団体・一般)				
タイプⅢ (個人・リピーター)		⑤ ⑥		⑦ ⑧
タイプⅣ (団体・リピーター)				

①文化財・史跡鑑賞プログラムⅠ (短時間コース)

④農林業体験プログラム (一般来園者向け)

⑦ものづくりプログラムⅡ (リピーター向け)

②文化財・史跡鑑賞プログラムⅡ (半日～1日コース)

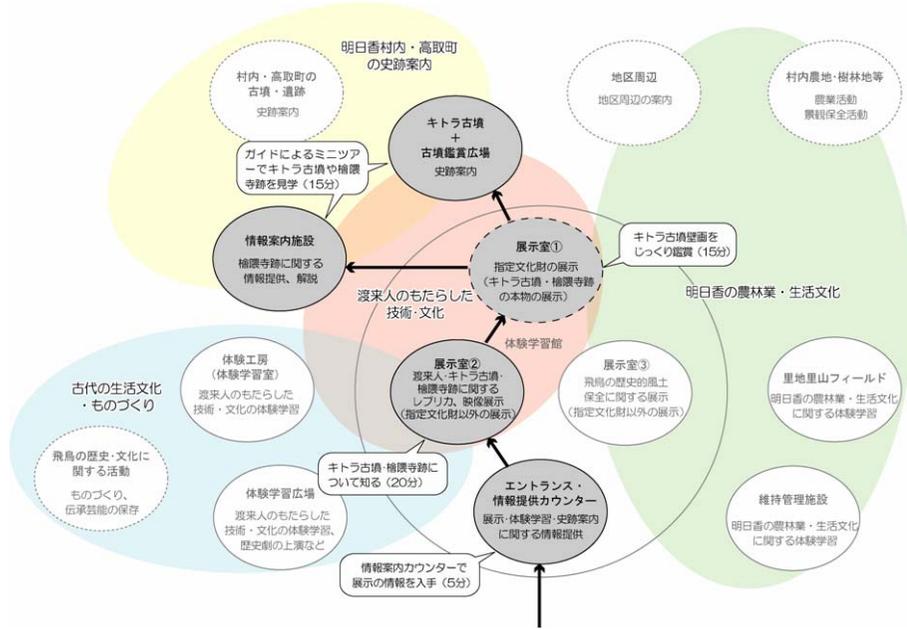
⑤史跡探訪プログラム

⑧農林業プログラムⅡ (リピーター向け)

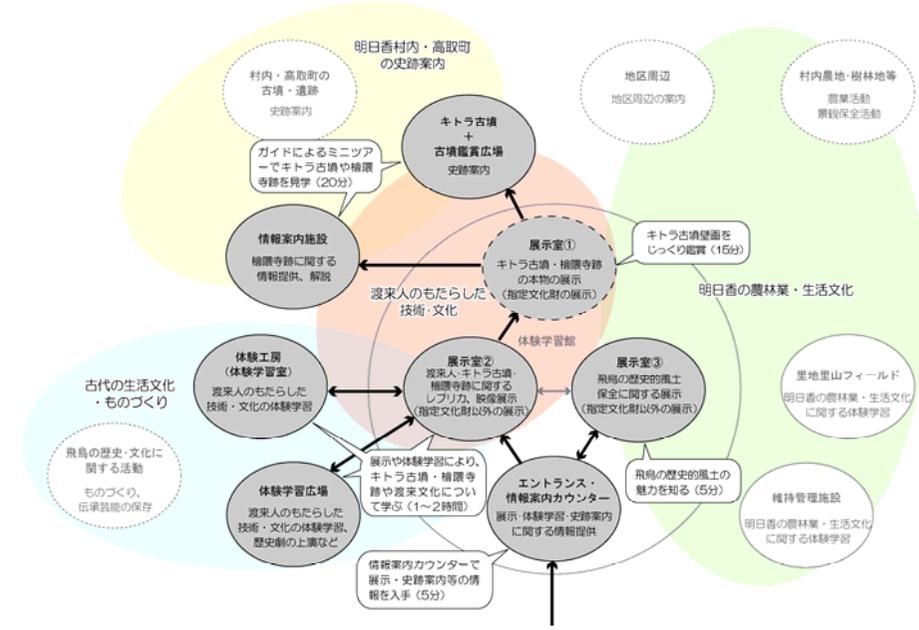
③ものづくり体験プログラム (一般来園者向け)

⑥風景満喫プログラム

①史跡・文化財鑑賞プログラムⅠ（短時間コース）



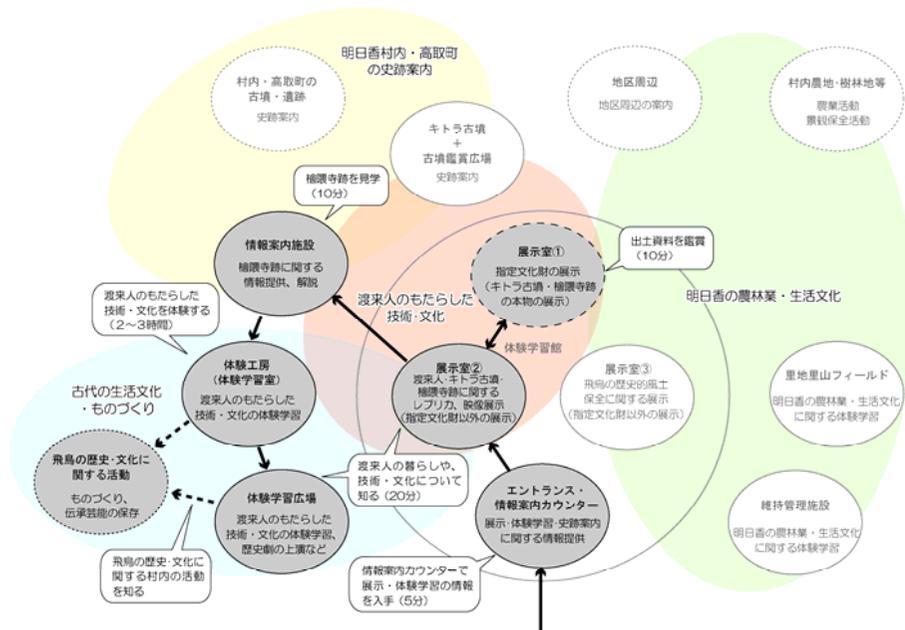
②史跡・文化財鑑賞プログラムⅡ（半日コース）



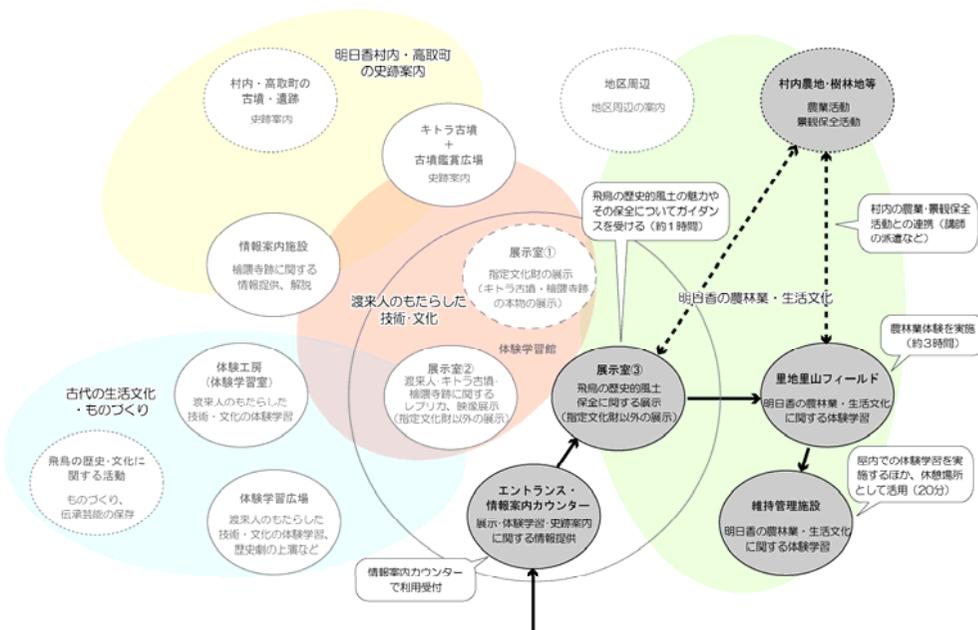
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史観光・文化財鑑賞を目的とした個人客（短時間滞在） ・ 歴史観光ツアーの団体客（バスツアー等）
所要時間	1時間程度
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ キトラ古墳壁画、橿原寺跡の出土資料と史跡見学を目的とした短時間プログラム。 ・ 出土資料の展示とガイドによるミニツアーを組み合わせることで、短時間でもホンモノの持つ魅力を体験できる。

ターゲット	・ 歴史観光・文化財鑑賞を目的とした個人客（長時間滞在）
所要時間	半日
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 展示と史跡案内、体験学習など多様な手法を組み合わせることで、楽しみながら飛鳥の歴史を学べるプログラム。 ・ 飛鳥の歴史だけでなく、ものづくりや風土保全にも興味を持ってもらえるような情報提供を行い、体験学習等への参加を促す。

③ものづくりプログラム I (一般来園者向け)



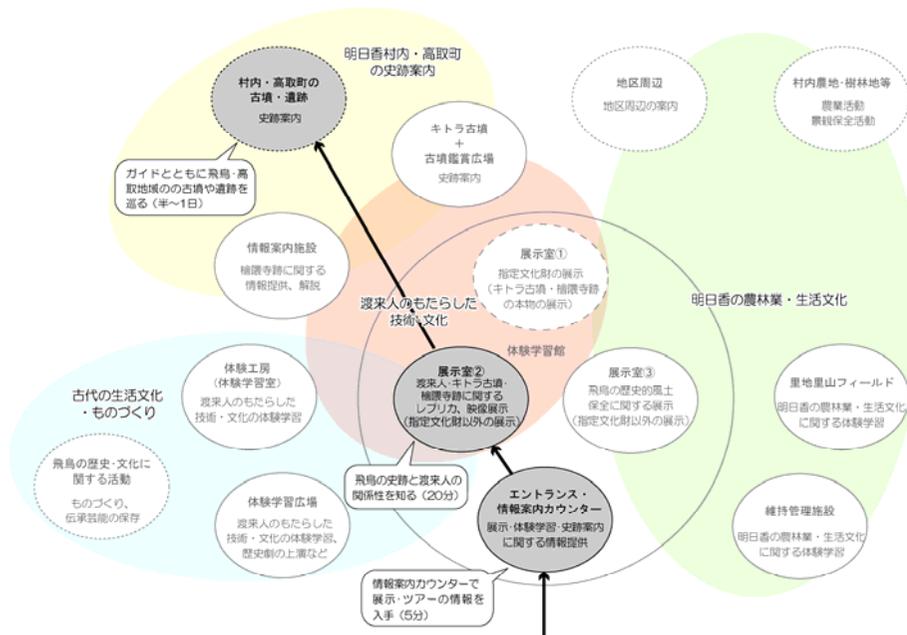
④農林業体験プログラム I (一般来園者向け)



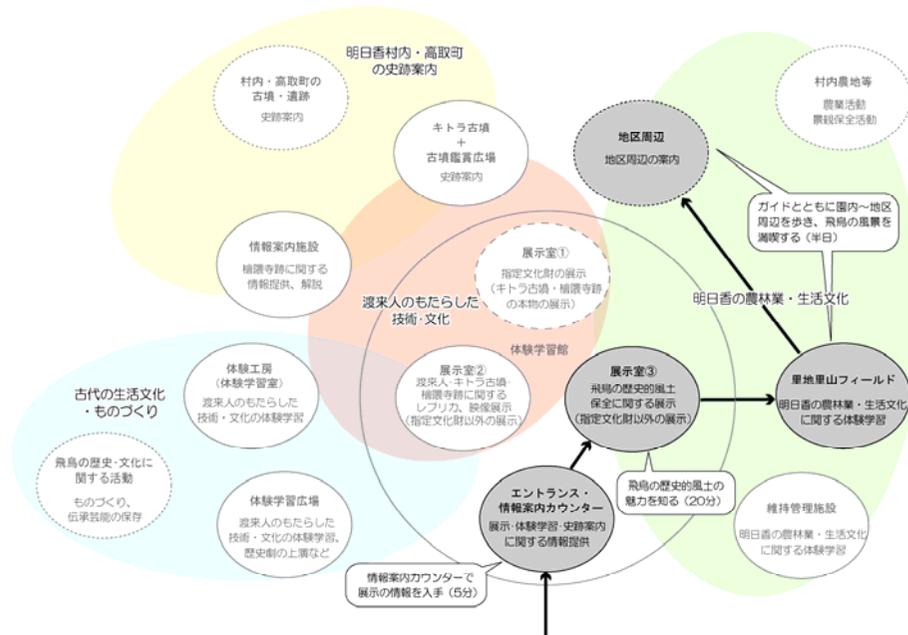
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> ものづくりを目的とした一般来園者(休日) 修学旅行、遠足などの学校団体(平日)
所要時間	半日～1日
内容	<ul style="list-style-type: none"> 渡来人のもたらした技術・文化を「ものづくり」を通して実体験できるプログラム。 ものづくりだけでなく、展示による解説や実物資料の展示、檜隈寺跡の見学などにより、飛鳥に暮らした渡来人についての総合的な歴史学習を行う。 飛鳥の歴史や文化に関するものづくりや伝承芸能などに関する活動を紹介し、村内各所への立ち寄りを促進する。

ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> 農林業・生活文化体験を目的とした一般来園者(休日) 総合学習、環境教育などを目的とした学校団体(平日)
所要時間	1日
内容	<ul style="list-style-type: none"> 園内樹林地や農地の維持管理などを通して、明日香の農林業や生活文化を実体験できるプログラム。 農林業体験の前に展示による解説やガイダンスを行い、飛鳥の歴史的風土の魅力とその保全について理解を高めるよう配慮する。 講師の派遣などにおいて地域の農林業や景観保全活動と連携し、参加者が飛鳥の風土保全への関心を高めるようにする。

⑤ 史跡探訪プログラム



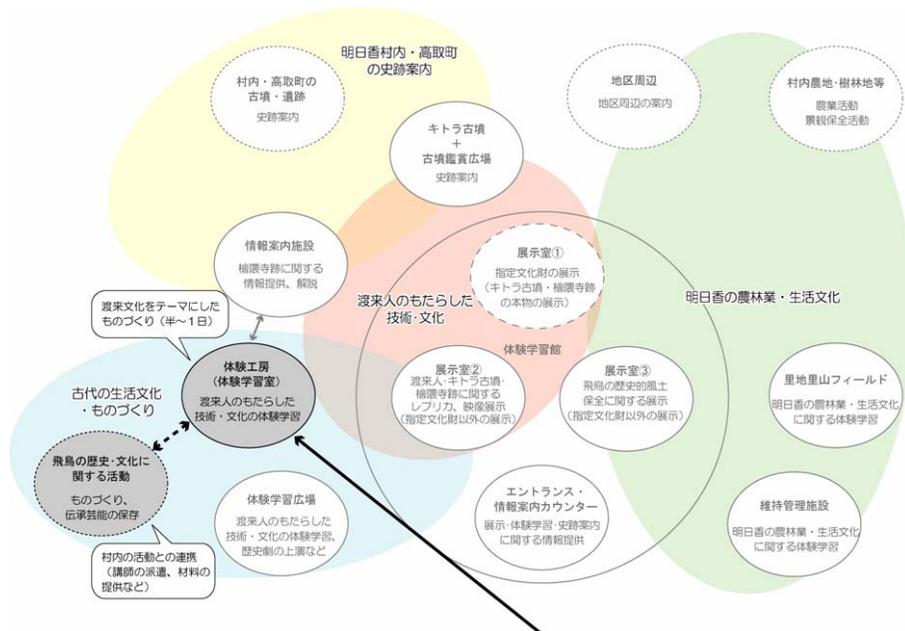
⑥ 飛鳥の風景満喫プログラム



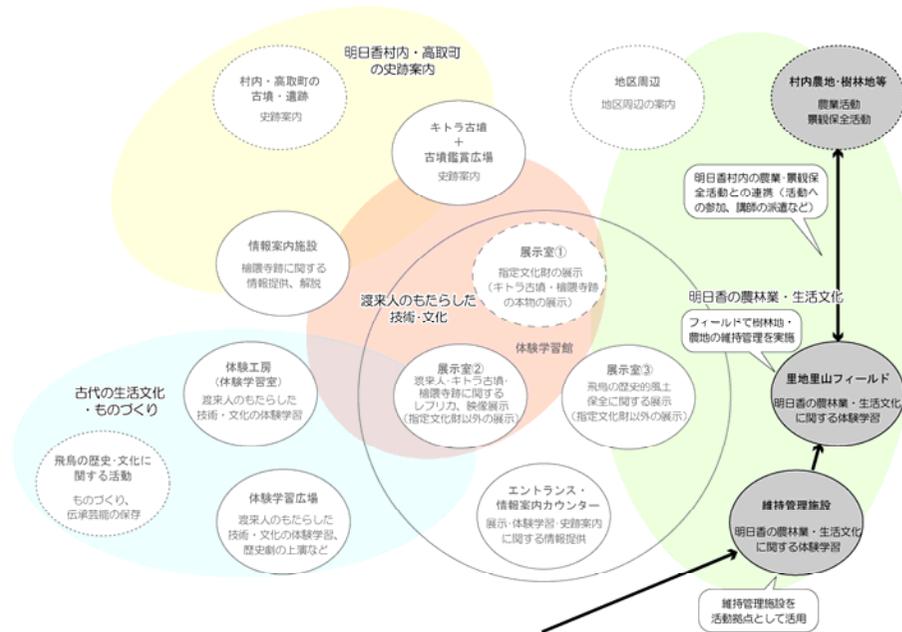
ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡探訪を目的とした個人客・趣味サークル ・ 一連の史跡学習を目的としたリピーター
所要時間	半日～1日
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイドとともに、飛鳥・高取地域の史跡を巡るツアープログラム。 ・ 展示・解説と史跡案内を組み合わせることで、飛鳥の歴史および史跡と渡来人の関係を理解できるプログラムとする。

ターゲット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飛鳥の風景を楽しみたい一般の個人客。 ・ 風景画やカメラなどの趣味サークル・リピーター
所要時間	半日～1日
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園内の農地や周辺地域（農地や集落景観）を巡るガイドツアーにより、飛鳥の風景を満喫するプログラム。 ・ 地域の人しか知らないスポットや、土地にまつわる話、飛鳥の景観保全活動など、飛鳥の風景をとりまく様々な事象を知ることのできるツアーとする。

⑦ものづくりプログラムⅡ（リピーター向けの定期講座）



⑧農林業体験コースⅡ（リピーター向けの景観維持活動）



ターゲット	・本格的なものづくりを目的としたリピーター
所要時間	1日
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・渡来人のもたらした技術・文化をテーマにした本格的なものづくりを行うプログラム。 ・定期講座など通年で連続的に開催する形式で実施し、より高度なものづくりを行うとともに、リピーターの育成を図る。 ・講師の派遣や材料の提供などにおいて地域のものづくり活動と連携し、飛鳥ならではのものづくり体験ができるプログラムとする。

ターゲット	・飛鳥の農林業・景観保全に携わりたいリピーター・団体
所要時間	1日
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内での樹林地や農地の管理を通して、地区内の景観保全活動（公園づくり）に携わるプログラム。 ・維持管理施設を拠点として、里地里山フィールドで農地・樹林地管理作業を実施する。 ・地域の活動団体から講師を派遣してもらったかわりに、村内の景観保全活動に参加するなど、地区内での活動の成果を地域の活動に発展させるプログラムとする。

3. キトラ古墳周辺地区の導入施設と機能配置について

(1) 体験的歴史学習に係る施設の概要

体験的歴史学習に係る施設として、体験学習館、体験工房、維持管理施設、情報案内施設の4施設の概要を以下に整理する。

■地区内の体験的歴史学習に係る施設の概要

施設名	概要
体験学習館	キトラ古墳壁画の保存・管理施設であるとともに、キトラ古墳を中心に古天文学や古墳壁画などの古代飛鳥の技術や文化について、見て、聞いて、触れて学べる体験的歴史学習が可能な屋内展示施設とする。
体験工房	飛鳥時代の当地区周辺は、大陸の技術をもたらした渡来人の里があったとされる場所であることから、こうした歴史文化の継承をおこなうとともに、来園者が当時の飛鳥の文化や技術を学ぶことができる施設とする。来園者が実際に学ぶことのできる場とし、専門のインストラクターの指導による単位制の講座や教室を開催する。
維持管理施設	農地および樹林地の管理を地元の方々と協力しながら実施し、周辺の風景と調和した公園づくりを目指し、公園管理や展示解説等に関するボランティアの育成を行うとともに諸活動の拠点となる場所を提供するなどの支援を図る施設とする。
情報案内施設	飛鳥周遊の結節点としての情報提供サービスを行い、来園者の利便性を確保する施設とする。

施設位置図



※遺跡調査により施設位置が変わる可能性がある

(2) 地区全体の機能配置

<概要>

体験学習館は文化財の展示施設と位置づけ、体験学習・史跡案内・サービス機能を体験学習広場付近に配置（体験学習館別館とする）。

屋外体験学習の拠点として、体験工房、維持管理施設を配置し、案内・サービスの拠点として、情報案内施設を配置する。

■施設の概要

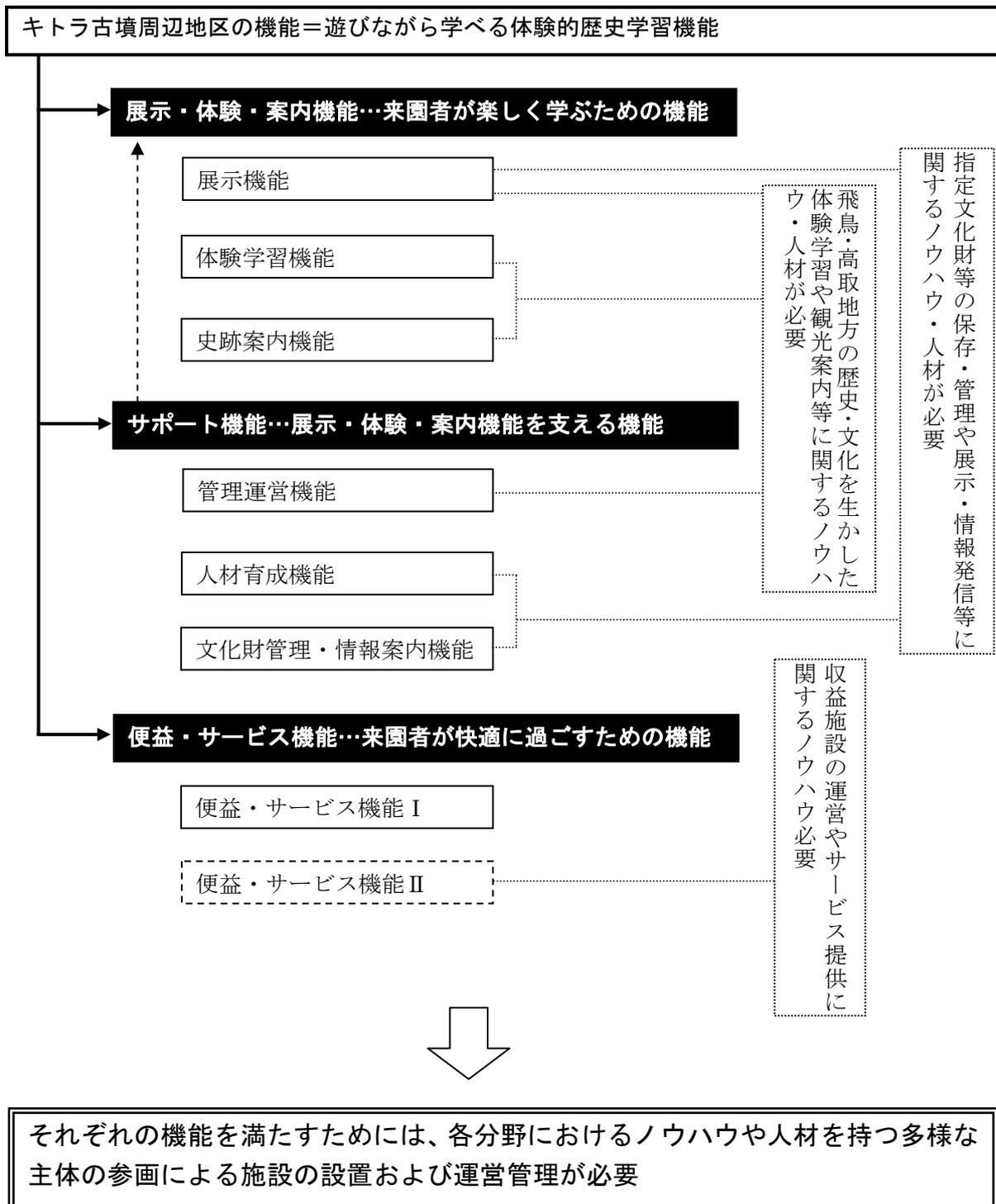
施設	機能	内容	必要な施設と想定される規模
体験学習館 (本館)	●展示・解説機能 【展覧区画】	・キトラ古墳・檜隈寺跡に関する展示・解説 ・明日香村内で出土した指定文化財の展示 ・飛鳥の歴史的風土に関する展示 ・古代飛鳥の技術や文化を学べるインタラクティブな展示	・展示室①（指定文化財展示室） ・展示室②、③（指定文化財以外の展示室） ・情報コーナー・図書室
	●文化財管理、情報案内機能 【保存区画】	・文化財の保存管理 ・東アジアの文化財に関する情報の蓄積、および来館者等への提供	・収蔵庫（文化財・一般） ・燻蒸室、荷解室、サービスヤード、補修工作室等 ・学芸員室、資料室、保存科学室
	●人材育成機能	・研修や講座の開催を通じての来館者の学習支援と体験学習等にかかる人材の育成	・研修室
	●管理運営機能 【管理区画】	・地区の管理運営	・事務室 ・機械室その他 ・その他共用部分
	●便益・サービス機能Ⅰ	・快適な施設利用のためのアメニティの提供	・トイレ、休憩コーナー
体験学習館 (別館)	●体験学習機能	・古代飛鳥の技術や文化を楽しく学べる屋内体験学習の実施 ・雨天時の体験学習拠点としての活用	・体験学習室（3クラス分想定） ・スタッフ控え室
	●史跡案内機能	・西飛鳥の史跡に関する情報提供 ・西飛鳥周遊ツアーの実施	・情報コーナー、案内カウンター、ツアー発着所 ・ガイド等の詰所
	●便益・サービス機能Ⅰ	・快適な施設利用のためのアメニティの提供	・休憩コーナー
	○便益・サービス機能Ⅱ ※	・飲食・物販等の高度なサービスの提供	・飲食施設（カフェ・レストラン） ・売店・ミュージアムショップ
体験工房	●体験学習機能	・渡来人のもたらした技術や文化を楽しく学べるイベントプログラムの実施	・工房（東屋）3棟、倉庫1棟
維持管理施設	●便益・サービス機能Ⅰ	・快適な農作業のためのアメニティの提供	・休憩ロビー ・給湯室、トイレ、シャワー室
	●体験学習機能	・飛鳥の風土を体験できるイベントプログラムの実施	・研修室 ・資料室
	●人材育成機能	・農林業・景観保全に携わるボランティア人材の育成	
情報案内施設	●史跡案内機能	・地区内施設等に関する情報案内 ・檜隈寺跡に関する情報提供、解説	・休憩ロビー ・案内カウンター・情報コーナー ・トイレ
	●便益・サービス機能Ⅰ	・快適な施設利用のためのアメニティの提供	
	○便益・サービス機能Ⅱ ※	・物販等の高度なサービスの提供	・特産物コーナー

※施設面積とのかねあい等をみながら導入規模を検討

4. 施設の設置・運営管理について

(1) 施設の設置・運営管理に求められる要素

キトラ古墳周辺地区および体験学習館が体験的歴史学習を実現するためには、下図のような機能が必要であり、これらの機能を満たすためには、各分野におけるノウハウや人材を持つ多様な主体の参画による施設の設置および運営管理が求められる。



(2) 設置・運営管理の条件整理

各機能を満たすために、各分野におけるノウハウや人材を持つ多様な主体の参画による施設の設置および運営管理が必要な点を踏まえ、公園施設について公園管理者が設置及び管理運営を行うことを前提に、「文化財部局」「民間事業者」「活動団体」など多様な主体の参画によって生じる効果を以下に整理する。

■キトラ古墳周辺地区に必要な機能と各主体が参画した場合の効果

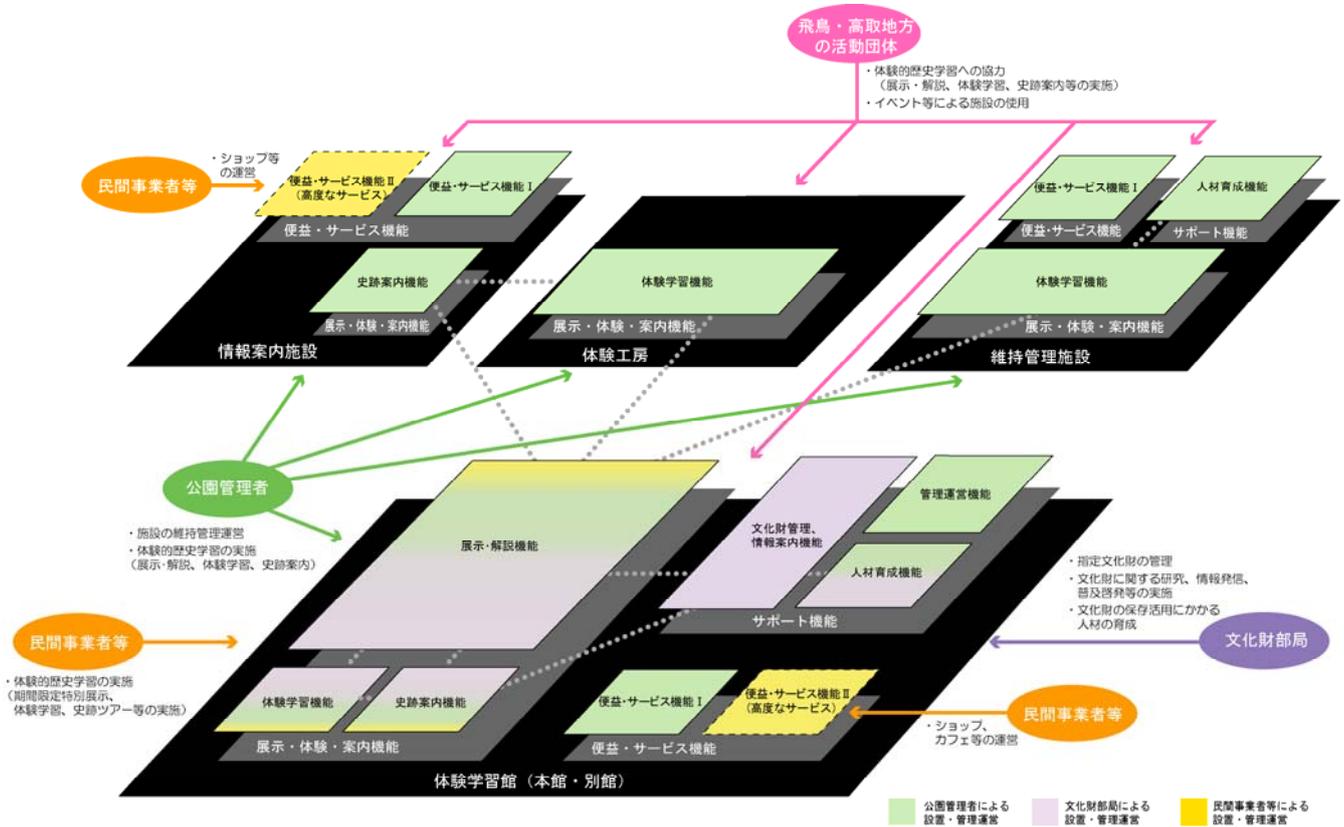
区分	機能	文化財部局	民間事業者	活動団体	
体験的歴史学習を展開するために必要な機能	(来園者が楽しく学ぶための機能) 展示・体験・案内機能	●展示・解説機能 キトラ古墳・檜隈寺跡に隣接する学習拠点として、両史跡についての展示・解説を行う機能。出土資料や発掘調査記録等の展示のほか、楽しみながら学習できるインタラクティブな展示を行う。	専門性の高い展示・解説の展開が可能となる。	エンターテインメント性の高い展示・解説の展開が可能となる。	地元につながる展示物の提供などの展開などにより、充実した展示、解説が可能となる。
		●体験学習機能 渡来人のもたらした技術や文化を実体験できる体験学習を行う機能。屋外空間と連携しながら、多様なターゲットやニーズに対応したプログラムを企画・実施する。	多様なプログラム展開が可能となる。	多様なプログラム展開が可能となる。	多様なプログラム展開が可能となる。
		●史跡案内機能 飛鳥西南部における唯一の周遊拠点として、来園者を飛鳥西南部・高取地域に案内する機能。各種情報提供を行うとともに、ガイドによる史跡探訪ツアーなどを実施する。	専門性の高い案内が可能となる。	エンターテインメント性の高い案内が可能となる。	地元独特の詳しい解説等の展開が可能となる。
	(展示・体験・案内機能を支える機能) サポート機能	●文化財管理・情報案内機能 文化財を保存管理するとともに研究成果を蓄積・提供する機能。文化財部局との連携のもと、キトラ古墳や檜隈寺跡をはじめとする文化財に関する情報を蓄積し、必要に応じて来館者に提供する。	文化財を保存管理は、専門性の高い文化財部局で実施。 情報蓄積、情報提供についても、専門性の高い部分については効果的。	— エンターテインメント性の高い情報提供は期待できる。	— 地元独特の情報を織り交ぜた情報提供が可能。
		●人材育成機能 古代飛鳥の歴史や飛鳥の歴史的風土について深く学びたい人を対象に研修を行うとともに、体験学習のための人材を育成する機能。文化財部局との連携のもと、講座の開催等を行う。	文化財に関する研修について専門性の高い学習内容の提供が可能となる。	エンターテインメント性の高い学習内容の提供が期待できる。	地元独特の情報を織り交ぜた学習内容の提供が可能。
		●管理運営機能 キトラ古墳周辺地区の管理拠点として、管理運営を行う機能。体験的歴史学習に携わるスタッフの事務等の拠点となる。	文化財の保存管理部分で拠点が必要。	施設設置から管理まで一括して民間事業者が行う場合は、拠点が必要。	活動内容に応じて、一時的に集合する場などは必要。
	(来園者が快適に過ごすための機能) 便益・サービス機能	●便益・サービス機能Ⅰ 西飛鳥地域における唯一の周遊拠点として、来園者にアメニティを提供する機能。トイレや休憩スペースなどを開放する。	—	施設設置から管理まで一括して民間事業者が行う場合は、民間事業者による提供が望ましい。	—
		○便益・サービス機能Ⅱ(※) 西飛鳥地域の周遊観光拠点として、来園者に高度なサービスを提供する機能。売店での物販やレストラン・カフェ等での簡易な飲食サービスを展開する。	—	公園管理者が設置し、管理する施設としてすぐわないため、効果的、効率的に民間事業者により展開されることが望ましい。	—

※施設面積とのかねあい等を見ながら導入規模を検討

(3) 諸施設の設置・運営管理の主体

以上の条件整理を受け、多様な主体と連携した地区全体の施設の設置・運営管理イメージ及び機能配置を以下に図示するとともに、今後計画・設計段階において解決すべき課題を列挙する。

■地区全体の施設の設置・運営管理イメージ



■今後の課題

○多様な主体の参画による体験的歴史学習を実現するための協働体制の確立

- ・各主体の参画に際しての課題整理
- ・各主体間の役割分担・責任分解点の検討
- ・飛鳥・高取地方の活動団体との連携のあり方の検討
- ・団体のとりまとめ、ルールづくり等の調整

○文化財部局との施設の設置管理運営等にかかる役割分担等の協議

- ・指定文化財の常設展示を行う場合における、厳格な保管環境の整備
 - ・壁画等の重要文化財等の展示を行う場合における、公開日と通常時のプログラムのバランス。
- また、公開日における多数の来館者に対応した動線計画と施設整備